



2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月8日

上場会社名 中道リース株式会社 上場取引所 札
コード番号 8594 URL <https://www.nakamichi-leasing.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 関 崇博
問合せ先責任者（役職名） 取締役経営主計室長（氏名） 遠藤 龍二 TEL 011-280-2266
半期報告書提出予定日 2025年8月8日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満四捨五入）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

（1）経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	25,480	13.2	1,279	110.4	1,398	92.0	980	95.8
2024年12月期中間期	22,519	4.4	608	13.3	728	16.2	501	17.8

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	131.16	—
2024年12月期中間期	67.18	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	153,380	12,963	8.5
2024年12月期	158,623	12,033	7.6

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 12,963百万円 2024年12月期 12,033百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	—	—	18.00	18.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	—	—	12.00	12.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	0.9	1,500	△2.1	1,700	△9.1	1,150	△6.8	153.93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期中間期	8,679,800株	2024年12月期	8,679,800株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	1,207,359株	2024年12月期	1,213,427株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年12月期中間期	7,470,743株	2024年12月期中間期	7,451,216株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
営業取引の状況	11

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等の影響により、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で米価に代表される食品価格等の物価の高騰、国際情勢による地政学的リスクに伴う原材料・エネルギー価格の高止まりや米国の関税政策等の政策動向、世界的な金融資本市場の影響などにより先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社は、組織体制を一部変更し、中期経営計画「NL Build-Up! 2023-2025」の基本方針に掲げた「質の向上」と「堅実経営」に継続して取り組んでまいりました。その結果、当中間会計期間における新規受注高は18,399百万円(前中間会計期間比3.5%減)となりました。

当中間会計期間の売上高は、割賦契約の増加等により25,480百万円(前中間会計期間比13.2%増)となりました。割賦売上高の増加や2020年に設定したリース料債権及び割賦債権信託契約に基づく信託期間が早期に終了したことによる精算に伴う収益を571百万円計上したこと等により営業利益は1,279百万円(同110.4%増)、経常利益は1,398百万円(同92.0%増)、中間純利益は980百万円(同95.8%増)となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。なお、各セグメントにおける売上高については「外部顧客に対する売上高」の金額、セグメント利益については報告セグメントの金額を記載しております。

[リース・割賦・営業貸付]

当セグメントの新規受注高は18,118百万円(前中間会計期間比2.9%減)、営業資産残高は109,905百万円(前期末比2.7%減)となりました。売上高は、割賦契約の増加等により23,296百万円(前中間会計期間比14.3%増)、セグメント利益は、割賦売上高の増加や2020年に設定したリース料債権及び割賦債権信託契約に基づく信託期間が早期に終了したことによる精算に伴う収益を571百万円計上したこと等により1,107百万円(同150.1%増)となりました。

[不動産賃貸]

当セグメントの新規受注高は262百万円(前中間会計期間比10.4%減)、営業資産残高は17,846百万円(前期末比1.5%減)となりました。売上高は、賃貸料収入の増加等により2,146百万円(前中間会計期間比2.3%増)、セグメント利益は539百万円(同3.3%増)となりました。

[その他]

当セグメントの新規受注高は19百万円(前中間会計期間比84.5%減)、営業資産残高は404百万円(前期末比3.2%減)となりました。売上高は、ヘルスケアサポート事業部のリース売上高の減少等により38百万円(前中間会計期間比19.9%減)、セグメント利益は13百万円(同12.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間会計期間末の総資産は前期末比5,243百万円減少し153,380百万円となりました。これは主に現金及び預金並びにリース投資資産の増加によるものです。

負債合計は前期末比6,173百万円減少し140,417百万円となりました。これは主に長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金の減少によるものです。

純資産合計は前期末比930百万円増加し12,963百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前期末比2,790百万円減少し、10,355百万円となりました。当中間会計期間における各区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税引前中間純利益が1,395百万円となり、リース債権及びリース投資資産の減少額3,223百万円、賃貸資産減価償却費555百万円等の増加に対し、リース債務の減少額551百万円、仕入債務の減少額508百万円等の減少により2,288

百万円の増加（前中間会計期間は211百万円の減少）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

定期預金の払戻による収入432百万円、匿名組合出資金の払戻による収入267百万円等の増加に対し、投資有価証券の取得による支出600百万円、定期預金の預入による支出394百万円等の減少により321百万円の減少（前中間会計期間は47百万円の減少）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

債権流動化による収入8,000百万円、社債の発行による収入990百万円の増加に対し、長期借入金の差引減少額6,989百万円、債権流動化の返済による支出5,044百万円、社債の償還による支出990百万円等の減少により4,757百万円の減少（前中間会計期間は3,710百万円の増加）となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の通期の業績予想につきましては、中間会計期間の業績を踏まえ、2025年2月14日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2025年8月8日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位: 千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当中間会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,619,751	10,791,468
割賦債権	24,410,329	24,624,042
リース債権及びリース投資資産	86,933,541	83,834,523
営業貸付金	402,818	382,912
その他の営業貸付債権	1,187,853	1,102,112
賃貸料等未収入金	3,242,496	3,629,937
その他の流動資産	769,287	974,820
貸倒引当金	△346,866	△289,898
流動資産合計	130,219,210	125,049,915
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	18,379,619	18,039,267
社用資産	47,937	77,000
有形固定資産合計	18,427,556	18,116,267
無形固定資産	93,401	91,270
投資その他の資産		
その他の投資	9,890,637	10,184,191
貸倒引当金	△64,673	△112,857
投資その他の資産合計	9,825,964	10,071,334
固定資産合計	28,346,921	28,278,871
繰延資産	56,750	51,079
資産合計	158,622,881	153,379,865
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,085,420	99,000
買掛金	3,090,729	3,569,371
短期借入金	3,541,521	2,951,713
1年内返済予定の長期借入金	34,980,313	33,807,905
1年内償還予定の社債	1,640,000	1,500,000
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	222,621	223,975
未払法人税等	395,251	195,219
資産除去債務	8,677	—
役員賞与引当金	50,000	—
賞与引当金	185,618	31,282
その他の流動負債	2,300,491	1,908,089
流動負債合計	47,500,640	44,286,554

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当中間会計期間 (2025年6月30日)
固定負債		
社債	6,578,600	6,728,600
長期借入金	69,944,611	64,162,113
債権流動化に伴う長期支払債務	12,822,690	15,777,221
退職給付引当金	89,524	93,729
受取保証金	6,447,181	6,395,143
資産除去債務	1,163,895	1,165,401
その他の固定負債	2,042,901	1,808,299
固定負債合計	99,089,401	96,130,506
負債合計	146,590,042	140,417,060
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,297,430	2,297,430
資本剰余金	2,137,430	2,137,430
利益剰余金	7,333,968	8,179,469
自己株式	△211,011	△210,299
株主資本合計	11,557,817	12,404,030
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	475,022	567,973
繰延ヘッジ損益	—	△9,198
評価・換算差額等合計	475,022	558,775
純資産合計	12,032,840	12,962,805
負債純資産合計	158,622,881	153,379,865

(2) 中間損益計算書

	(単位：千円)	
	前中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	22,518,917	25,480,454
売上原価	20,638,597	22,870,405
売上総利益	1,880,320	2,610,049
販売費及び一般管理費	1,272,519	1,331,518
営業利益	607,802	1,278,531
営業外収益		
受取利息	371	178
受取配当金	19,106	23,044
投資事業組合運用益	21,959	18,826
匿名組合投資利益	110,819	117,638
償却債権取立益	—	181
その他の営業外収益	264	694
営業外収益合計	152,517	160,561
営業外費用		
支払利息	29,173	39,061
支払手数料	2,157	2,153
その他の営業外費用	884	217
営業外費用合計	32,214	41,431
経常利益	728,105	1,397,662
特別損失		
固定資産除却損	—	2,385
特別損失合計	—	2,385
税引前中間純利益	728,105	1,395,277
法人税、住民税及び事業税	204,067	195,709
法人税等調整額	23,490	219,672
法人税等合計	227,556	415,382
中間純利益	500,549	979,895

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	728,105	1,395,277
賃貸資産減価償却費	591,205	555,097
社用資産減価償却費	14,418	16,977
賃貸資産処分損益(△は益)	△1,586	4,974
賃貸資産除却損	—	843
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△20,892	△8,784
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,621	4,991
賞与引当金の増減額(△は減少)	△129,597	△204,335
匿名組合投資損益(△は益)	△110,819	△117,638
投資事業組合運用損益(△は益)	△21,959	△18,826
受取利息及び受取配当金	△19,476	△23,222
資金原価及び支払利息	731,967	956,838
リース債務の増減額(△は減少)	20,323	△550,536
割賦債権の増減額(△は増加)	1,279,721	△342,841
リース債権及びリース投資資産の増減額(△は増加)	△1,478,082	3,222,532
営業貸付金の増減額(△は増加)	36,744	105,647
前払費用の増減額(△は増加)	△223,513	△220,511
未収入金の増減額(△は増加)	△28,861	△258,453
賃貸資産の取得による支出	△646,283	△217,707
賃貸資産の売却による収入	18,133	22,614
差入保証金の増減額(△は増加)	8,803	△6,907
固定化営業債権の増減額(△は増加)	96,894	△84,084
預り敷金及び保証金の増減額(△は減少)	137,277	△52,038
仕入債務の増減額(△は減少)	△488,442	△507,778
前受金の増減額(△は減少)	20,102	24,946
その他	16,740	△205,020
小計	534,545	3,492,056
利息及び配当金の受取額	131,829	148,935
利息の支払額	△796,853	△963,648
法人税等の支払額	△80,332	△389,308
営業活動によるキャッシュ・フロー	△210,811	2,288,036
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△200,000	△600,000
投資有価証券の償還による収入	—	12,000
匿名組合出資金の払戻による収入	60,946	266,555
投資事業組合からの分配による収入	16,333	16,317
無形固定資産の取得による支出	△13,143	△14,546
社用資産の取得による支出	△536	△33,839
定期預金の預入による支出	△390,000	△394,000
定期預金の払戻による収入	482,000	432,000
貸付けによる支出	△5,689	△480
貸付金の回収による収入	3,168	3,598
資産除去債務の履行による支出	—	△8,677
投資活動によるキャッシュ・フロー	△46,920	△321,072

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	732,402	△589,808
長期借入れによる収入	17,212,362	11,899,419
長期借入金の返済による支出	△19,740,466	△18,888,207
債権流動化による収入	10,000,000	8,000,000
債権流動化の返済による支出	△4,504,516	△5,044,115
社債の発行による収入	889,880	989,932
社債の償還による支出	△790,000	△990,000
自己株式の取得による支出	—	△73
配当金の支払額	△89,404	△134,395
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,710,256	△4,757,247
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	3,452,526	△2,790,283
現金及び現金同等物の期首残高	7,207,295	13,145,751
現金及び現金同等物の中間期末残高	10,659,820	10,355,468

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、従業員に対する福利厚生サービスを目的として、受給権を付与された従業員に信託を通じて自社の株式を交付する取引を行っております。

(1) 取引の概要

予め当社が定めた株式給付規程に基づき、当社の従業員が退職した場合に当該退職者に対し当社株式を給付する仕組みです。当社は、従業員に勤続や成果に応じてポイントを付与し、従業員の退職時に累積したポイントに相当する当社株式を給付します。なお退職者に対し給付する株式については、あらかじめ信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理しております。

(2) 「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 2015年3月26日)を適用しておりますが、従来採用していた方法により会計処理を行っております。

(3) 信託が保有する自社の株式に関する事項

信託における帳簿価額は、前事業年度115,651千円、当中間会計期間114,866千円であります。信託が保有する自社の株式は、株主資本において自己株式として計上しております。

期末株式数は、前事業年度913,300株、当中間会計期間907,100株であり、期中平均株式数は、前中間会計期間928,457株、当中間会計期間908,871株であります。期末株式数及び期中平均株式数は、1株当たり情報の算出上、控除する自己株式に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間損益計算 書計上額 (注) 3
	リース・割賦 ・営業貸付	不動産賃貸	計				
売上高							
外部顧客への売上高	20,373,041	2,098,323	22,471,364	47,553	22,518,917	—	22,518,917
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	20,373,041	2,098,323	22,471,364	47,553	22,518,917	—	22,518,917
セグメント利益	442,523	521,595	964,118	15,077	979,195	△371,394	607,802

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ヘルスケアサポート事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△371,394千円は全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、中間損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間損益計算 書計上額 (注) 3
	リース・割賦 ・営業貸付	不動産賃貸	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,295,976	2,146,373	25,442,349	38,105	25,480,454	—	25,480,454
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	23,295,976	2,146,373	25,442,349	38,105	25,480,454	—	25,480,454
セグメント利益	1,106,837	538,697	1,645,534	13,184	1,658,718	△380,187	1,278,531

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ヘルスケアサポート事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△380,187千円は全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、中間損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

営業取引の状況

①契約実行高

セグメントの名称		当中間会計期間	
		金額(千円)	前中間会計期間比(%)
リース・割賦・ 営業貸付事業	ファイナンス・リース	12,303,099	75.0
	オペレーティング・リース	—	—
	割賦販売事業	7,002,101	159.1
	営業貸付事業	50,964	84.4
	リース・割賦・営業貸付事業計	19,356,164	92.8
不動産賃貸事業		225,365	33.8
その他		19,121	15.5
合計		19,600,651	90.5

(注) ファイナンス・リース、割賦販売事業及び不動産賃貸事業については取得した資産の購入金額、オペレーティング・リースについては賃貸物件の取得価額を表示しております。なお、再リース取引の実行額は含んでおりません。

②営業資産残高

セグメントの名称		前事業年度末 (2024年12月末日)		当中間会計期間末 (2025年12月期中間期)	
		期末残高(千円)	構成比(%)	期末残高(千円)	構成比(%)
リース・割賦・ 営業貸付事業	ファイナンス・リース	86,805,407	66.0	83,700,755	65.3
	オペレーティング・リース	274,706	0.2	207,743	0.2
	割賦販売事業	24,407,270	18.6	24,621,817	19.2
	営業貸付事業	1,464,093	1.1	1,374,980	1.1
	リース・割賦・営業貸付事業計	112,951,477	85.9	109,905,295	85.8
不動産賃貸事業		18,117,348	13.8	17,845,898	13.9
その他		416,917	0.3	403,538	0.3
合計		131,485,742	100.0	128,154,731	100.0

(注) リース・割賦・営業貸付事業のうち、ファイナンス・リースについてはリース債権及びリース投資資産残高を、オペレーティング・リースについては賃貸物品の帳簿価額を、割賦販売事業については割賦債権額を表示しております。